

[illegible][illegible]

の取扱説明書に付属の充電器を購入いただき、またここにありかつございます。

ご使用になる前に必ずお読みください。

型番・品名
LED LENSER
OPT-8421R レッドレーザーXZ1R

Version: 2.0

使用電池
専用リチウム水素充電池(パック (型番 OPT-7783))

スイッチのオンとオフ
ヘッド部のスイッチを一回押すとLEDがパワーモードで点灯し、もう一回押すと消滅します。道路上で使用する場合は国内の道路交通法に従い正しく使用してください。

スピードファースカス
本体のグリップ部分を握り、レンズが装着されているヘッド部を前後にスライドして照射角度を調整できます。
本製品にはスマートライトコントロール (SLT) を搭載しています。内蔵のマイクプロセッサにより、2つのモードのオートアダプターと3タイプのライトプログラムの設定ができ、各種機能が使用になります。
スイッチ操作はプリック (タッチ) となることができます。、タッチ (スイッチを押す時に離す)、タッチ&ホールド (半押し状態を保つ) の3種類があります。

充電機能
2タイプのリチャージングモードから、充電電池の電力消費方法を選択することができます。
1. ノーマル出力モード：一般的な家庭用電圧と同様に徐々に出力を落としていきます。
2. コンスタント出力モード：安定した出力で短時間連続使用することができます。
この2つのモードの間では自動的に130%のパワーモードで100%からスタートします。明るさは約2分間持続し、次の5分間はコンスタント出力モードでは約60%の明るさまでダウンし、ノーマル出力モードで約90%の明るさに戻ります。コンスタント出力モードでは約50%の明るさでは約25分の間で、ノーマル出力モードでは約50%の明るさでは約25分の間で、その後の15%までダウンします。この15%の明るさは充電の音響がなくなるまで続きます。
エナジーモニターメントモードには5秒以内にスイッチを8回タッチし、1回クリックすることにより切り替えることができます。
ノーマル出力モードに戻ると自動的に100%点灯→減光→消滅といった一連の動作を約3秒以内に行います。
この動作はいつでも変更された場合、自動的に100%点灯→減光といった動作が約3秒以内に行います。

ライトプログラムと照度レベル
本製品では2タイプのライトプログラム (1. プロフェッショナル、2. イーजी、3. ディフェンス) から、照射モードのオプションプログラムを選択を設定することができます。
スイッチのオンボタンからスイッチを4回タッチし、1回クリックすることにより順次「1.-2.-3.-1.-2.-3.-1.-」というプログラムを切り替えていくことができます。操作後LEDの点滅の回数で設定されたライトプログラムを確認することができます。
①70%減→100%点灯した場合、プロフェッショナルプログラムに設定。2回点滅→100%点灯した場合、イーजीプログラムに設定。3回点滅→100%点灯した場合、ディフェンスプログラムに設定。

1. プロフェッショナル
最初スイッチをクリックするとパワーモード (100%) で点灯します。次にスイッチをタッチするとエコノミーモード (15%) で点灯します。もしくはタッチ&ホールドすることにより無段階で明るさを変化させ、スイッチから指を離すと明るさを固定できます (ダイヤル機能)。次にスイッチを1回タッチするとプリック点滅 (3回)、その後1回タッチするとSAS点滅 (.....) し、更にもう1回タッチするとストロボ点滅 (2回) します。このスイッチをタッチするとパワーモード点灯に戻り、この順番で照射モードのローテーションを行います。全ての照射モードで、スイッチをプリックすることによりより明るくすることができます。

2. イージー
このライトプログラムは様々な機能を備え、ユーザー向けのライトプログラムです。最初スイッチをクリックするとパワーモード (100%) の点灯します。次にスイッチをタッチするとエコノミーモード (15%) で点灯します。もしくはタッチ&ホールドすることにより無段階で明るさを変化させ、スイッチから指を離すと明るさを固定できます (ダイヤル機能)。次にスイッチをタッチするとパワーモード点灯に戻り、この順番で照射モードのローテーションを行います。全ての照射モードで、スイッチをプリックすることによりより明るくすることができます。

3. ディフェンス
最初スイッチをクリックするとパワーモード (100%) で点灯し、次にスイッチをタッチするとストロボ点滅 (20Hz) します。次にスイッチをタッチするとパワーモード点灯に戻ります。この2つの照射モードからスイッチをタッチする度に順次切り替わります。どちらの照射モードでも、スイッチをプリックすることによりより明るくすることができます。

バッテリー残量インジケータ
①
スイッチの近くにあるLEDインジケータでバッテリーの残量を表示します。スイッチをオンにするときLEDインジケータの色がバッテリーの残量に応じて変化する。
緑色点灯：十分に残量が余っている状態 赤色点灯：残量が少なくなってきた状態 赤色点滅：残量が残りわずか状態
インジケータの残量が空になる5~15分前、フラッシュライトがプリック点滅 (10秒ごとに3Hzで3回) します。これは充電が必要なことを知らせる信号です。この信号が出たら充電してください。充電中はこのインジケータは消滅します。

充電
充電することはスイッチをオフにしてください。また以下の手順で充電してください。
1. スイッチの反対側の面に充電のマークがあります。2つの端子がチャージングホルダーのピンに向き合うように、本体をチャージングホルダーにつかりフィットさせます。しっかりとフィットさせた後にタッチといわず音無しに (注：ランフラットを上に装着しないでください。間違った方向に装着すると充電できません。) もしも本体の位置が適切でないなら、端とピンに沿って向き合うよう調整してください。
2. ACアダプターでチャージングホルダーをケーブルで接続してください。そのあとACアダプターをコンセントに接続してください。もしも充電インジケータが赤色に点灯したら充電開始です。
チャージングホルダーが本体に取り付けられている状態のときは、充電インジケータが赤色でプリック点滅します。これは充電の準備ができていないことを示します。重要：2つのピンを濡れた手で触らない。金属の物体などによるショートの原因となります。
3. 充電終了後はコンセントから取り外し、そのままチャージングホルダーを持って、もう一方の手で本体を持ち上げてください。チャージングホルダーは取り外すことができます。
取り外した蓋部の右下表を上にして壁に取り付け、チャージングホルダー本体を取り付けると壁掛け充電ができます。重要：充電中はスイッチをオフにしてください。

充電インジケーター
チャージングホルダーには充電インジケーターがあり、充電インジケーターはバッテリーの電圧を表示します。
赤色点灯：充電中 緑色点灯：充電完了 本機が正常な状態。 赤色点滅：エラー表示 (ショートの回路故障、またはチャージングホルダーに正しく装着されていない。) ※正しく装着し直して下さい。

充電の交換
インジケータがグリーンに設定されていても、充電電池の電力消費量空になる5~15分前、フラッシュライトがプリック点滅 (10秒ごとに3Hzで3回) します。これは充電が必要なことを知らせる信号です。この信号が出たら充電してください。もしも充電が満タンの状態でない場合は、充電を交換してください。充電の交換にはモードを変更しないことが重要です。もしも充電を交換する前は必ずスイッチをオフにしてから、ケーブルを外してください。古い充電電池を取り出し、新しい充電電池を本体前面の表示に従い (+/-) を正しい向きに接続してください。正しく装着したケーブルキップを開けてください。充電電池を開けたままに差し込みと発熱や破損させる恐れがあります。

注意：新しい充電電池を入れるときは、必ず本体前面の表示に従い (+/-) を正しい向きに接続してください。もしも専用充電電池を間違えた向きに入れたら、フラッシュライトは点灯せず、充電インジケータは赤色点滅します。もしも専用充電電池以外の充電電池を使用した場合は、電池の漏れによりフラッシュライト本体の故障の原因になります。緊急時にも新しい充電電池をご長時間ご使用にならないことは、長期間の使用はしないでください。新しいタイプの充電電池を使用してください。

本製品
本製品はレドレーザー用の専用充電電池【専用リチウム水素充電池(パック (型番 OPT-7783))] 以外での充電はご使用になりません。本製品を長期保管したい場合は、充電電池の寿命を長く保ち、充電電池を本体から取り出して温度低い場所 (冷蔵庫等はよくのぞく) で保存してください。使用済みの充電電池は、国内の法律・条令に基づいて適正に廃棄してください。

アクセサリー
以下はアクセサリがハードウェアに同梱されています。
8421-R チャージングホルダー×1個…④、8421-R ACアダプター×1個…⑤、8421-R 三脚ホルダー×1個…⑥、8421-R ヨウスタードラム×1個…⑦、8421-R ハンギングストラップ×2個…⑧、8421-R フロントキャッププロテクター×1個…⑨、8421-R エンドキャッププロテクター×1個…⑩
ジョイントストラップは持ち運び用に提供されず、充電インジケータは長さを変換してご利用ください。

注意事項
安全のため、小さな子供がいる場所では保管しないでください。
安全上の注意
目を直接目に当ててはいけません。また眼光する器具は使用しないでください。業務上ご使用になる場合、国内の安全基準に従い正しく使用してください。

[illegible]

我们选择了一款我们的产品，为了让您熟悉这些产品，请您阅读以下产品说明书。

产品
LED LENSER
8421-R LED Lenser X21R

版本: 2.0

电池
4x0镍氢充电电池(货号：7783)

在电筒筒管处的按钮，可操作筒管的开和关。在道路上使用时请遵照国家关于道路交通灯的规定。

调整
此产品有调焦功能。握住电筒的直管，前后拉伸电筒的前盖，可以根据需要调整光斑。

配合SLT(Smart Light Technology)技术的X21R通过微机电控制芯片来控制LED的光度。通过简单地操作开关，即可实现不同的发光模式及功能，并随时可实现强光功能。此产品可提供多种光效，有两种电流模式，三种发光模式和八种闪光功能。只需操作电筒筒管的开关按钮即可实现电筒的开/关及选择不同的模式。电筒筒管的开关按钮有三种使用方式：可以点动(轻触开关)。而没达到锁定的压力点。当停止触发开关时仍保持之前的设置；可以点动并保持点动。

电流模式
电流模式的选项表示选定电池的供电方式。
1. 恒流模式：此模式下电筒的电流由SLT已设定的程序来控制。其电流与常规电筒正常使用下的电流走同一路线。
2. 恒压模式：此模式下电筒的所有有发光模式在连续使用时的输出电流为恒定，仅由已设定的电压控制点来控制电流的大小。

在两种电流模式下，点动功能以130%光输出，强光大功率以100%光输出为基础。亮度保持约2秒钟后在接下来的5分钟内，恒流模式下降低到初始值的60%并持续至电源耗尽；省电模式下降低到初始值的50%，保持约25分钟后降低约15%并继续下降直至关闭。而在电筒关闭时，每两秒会闪烁一次，每次闪烁约1秒，然后再次开始。当电筒光亮在3秒内突然熄灭或突然变弱或转换为恒流模式。

发光模式与功能
1. 专业模式，2. 简屏模式，3. 战术防弹模式。当电筒处于关闭状态，点动开关4次然后锁定开启，便可依照所需循环激活三种模式（1、2、3、1、2、3、1……）。
电筒启动一次后亮表示亮度功能激活模式，专业模式。
电筒启动二次后亮表示亮度功能激活模式，简屏模式。
电筒启动三次后亮表示亮度功能激活模式，战术防弹模式。

在专业模式下，当锁定开始时电筒以强光大功率（100%）起始。按下有两个选项，可以点动一下开关直接进入强光大功率（15%），也可以点动并保持点动实现无级调光功率（15%~100%），调节到所需亮度后松开按钮即可保持该期间的亮度。之后的每一步点动依次实现其它它发光功能。闪动功能（20Hz），以上亮度后电筒循环往复，即在频闪功能（20Hz）下再次点动开关可循环到强光大功率（100%）。无论处于何种模式及发光功能下，熄灭电筒只需再次锁定开启即可关闭。

2. 简屏模式
简屏模式不需要太多发高光功能的普通使用者而设计的。和专业的模式一样，简屏模式以强光大功率（100%）起始。按下有两个选项，可以点动一下开关直接实现强光大功率（15%），也可以点动并保持点动实现无级调光功率（15%~100%），调节到所需亮度后松开按钮即可保持该期间的亮度。因其后没有其他发光功能所以再次点动开关循环到强光大功率（100%）。锁定开关可熄灭电筒。

3. 战术防弹模式
战术防弹模式是供部分要求快速进入防御防弹功能的使用者而设计的。战术防弹模式以强光大功率（100%）起始，点动一下直接进入防御防弹功能（20Hz），因其后没有其他发光功能所以再次点动开关循环到强光大功率（100%）。锁定开关可熄灭电筒。

点动功能
当电筒处在关闭状态，点动并保持点动可实现点动功能（130%光输出），点动功能独立于所有发光模式。

电量显示
位于电筒开关下面的显示器可显示电池电量。电筒在使用过程中，显示器会根据电池电量不同而变换颜色。
红色点亮：表示电池电量正常；
绿色闪亮：表示电池电量不足警告；
白色闪亮：表示电量即将耗尽；
在放电结束前约15分钟，电筒头部的LED会有每隔10秒发出3Hz以下的频闪提示。提醒产品此时处于低电量，请用户及时充电。在关闭电筒充电时，电量显示灯熄灭。

充电
电筒请先关闭电筒。充电时请用干燥温暖以下几个步骤：
1. 将电筒按钮的背面有两个充孔。在需要充电时，请将电筒的充孔对准充电器座的两个充电触针，用双手用力将电筒按压至充电器上，当听到一声响后证明电筒与充电器座已完全互配（请注意，请将电筒的头部位在朝上方向，如放置位置不正确，您将无法充电。如果电筒的位置有所偏差，请调整一下电筒，使充电孔与电筒触针相互吻合。）
2. 当电筒底座上的红色指示灯亮起，表示电筒正在充电。同时电筒底座上的红色指示灯会变成红色长亮。证明电筒在充电。如果充电器上没有电筒，充电器指示灯会变成红色闪烁，可以用电筒底座上的红色指示灯来指示。不要将电筒的金属触针触碰到充电器座的金属触点，以免发生短路。
3. 当电筒底座上的红色指示灯熄灭，表示电筒已经充满电。取出电筒，即可取出电筒使用。
用户在拆卸自己的设备时将电筒固定在线上使用。充电器座与充电器座是可分开的两部分。用户可将充电器座与充电器分离，将充电器底座LOO0螺钉固定在墙上，再将充电器卡在充电器底座上使用。
在充电器工作时打开充电器使用照明功能。

充电器警告
充电器上有一个充电指示灯。在充电器上，电量显示灯会根据电池电量而变换颜色。
红色点亮：表示电池正在充电。
绿色闪亮：表示电量充足。
红色闪亮：表示性能错误或有缺陷或未连接电筒(充电器空载)，请重新调整摆放位置。

电池的寿命
无论处于何种电流模式或发光模式，在放电结束后约5-15分钟，电筒头部的LED会有每隔10秒发出3Hz以下的频闪提示。提醒产品此时处于低电量，请及时充电。如果电筒的使用出现异常，请更换电池。更换电池不会影响电筒的使用寿命。在更换电池之前，请务必关闭电筒，并断开电筒的连接。要安装新的电池并正确连接电筒，根据下面提供的正(+)/负(-)极性表按照正确的顺序安装新电池。重要提示：装入电池时，请按正(+)/负(-)极标正确插入电池。如果“+”“-”错误放置，将会损坏电池并有可能引起爆炸！在装载不当的情况下，如使用原装的LED LENSER 4x0 镍氢可充电电池（货号8421-B????），则电筒无功能，电量显示窗显示空载；如使用非原装的LED LENSER 4x0 镍氢可充电电池，则可能损坏电筒里的电子元件。在紧急情况下，本产品可用4×D碱性电池供电，但不建议长期使用。电筒使用碱性电池时请不要对电池充电。使用本产品时应远离热源。

安全提示
本产品请使用原装LED LENSER 充电器（货号7785）。如果长时间不使用本品，请取出电池放在阴凉处（非冰箱内）以保持电池使用寿命。使用过的电池和蓄電池是危险垃圾，必须根据国家规定处置。

配件
本产品配有手提一个，内含以下配件供您使用：
1 X 8421-R充电器 ①
1 X 8421-R充电器 ②
1 X 8421-R适配器(可与摄影三脚架互配以固定电筒) ③
1 X 8421-R腰带 ④
2 X 8421-R吊钩 ⑤
1 X 8421-R前盖保护套 ⑥
1 X 8421-R后盖保护套 ⑦

电筒筒管处有两个挂环，您可将挂环装于电筒的直管上，再将吊钩挂住电筒，吊带的长度可根据您的需求来调节。前盖和后盖保护套可分别装在电筒的前盖与后盖上，防止电筒在平面上滑动和被刮花。

注意：
为了孩子的安全，请勿让5岁以下的小孩单独进行此产品的操作。

安全警告
电筒使用时不要照射任何人的眼睛。如果您的眼睛被健康照射，请立即闭上眼睛并移开光源。不要使用放大工具聚焦电筒的光。直视电筒，电筒的光能让您暂时眼花。
如果用于商业用途，电筒的使用者必须遵守国家关于健康、安全和预防规定的指示。